

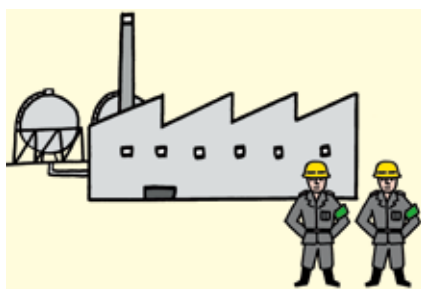
武力攻撃災害への対処

武力攻撃に伴う被害をできるだけ小さくするために、国、県、市町が一体となって必要な措置を実施します。

- 生活関連等施設（原子力発電所、ダム、鉄道施設等）の安全の確保、警備の強化、立入制限などを行います。



- 危険物、毒物、劇物、高圧ガスなどの取扱所での製造等の禁止・制限などを行います。



- 警戒区域の設定を行います。区域内への立入制限および禁止、退去命令を行います。



- 消火、救急および救助の活動を行います。



消防団のみなさんへ

消防は、武力攻撃やテロ等が発生した場合には、住民を火災から保護するとともに、災害を防ぎ、被害の拡大を防止することになっています。

災害への対処について消防団に期待される活動には、次のものがあります。

- 消火活動などの災害の防御
- 消防警戒区域の設定
- 消防本部の活動支援
- 負傷者の応急手当
- 被災情報の収集 など



また、災害への対処以外にも警報や避難方法の住民への伝達や避難住民の誘導について消防団の活躍が期待されています。

なお、これらの活動は、攻撃による危険がなく、安全が確保されたなかで行うことになっています。